



学び育ち合う

校長 山本あさ子

新年1月1日に能登半島地震がありました。被害にあわれた方に心よりお見舞い申し上げるとともに、一日も早く日常を取り戻せることをお祈り致します。

この震災で、被害の状況や避難所の運営などさまざまなニュースが流れました。その中で、あるコメンテーターが「消防や自衛隊もなり手が不足してきている。災害が起きたとき、人手不足は救助作業を困難にする。これは深刻な問題。」と語っていました。これまでの条件で考えられ、準備されてきた防災マニュアルが通用しなくなるときが来るというのです。

岩見沢市の人口が減っています。子どもの数が減っています。本校の児童数は10年前に比べると160人くらい減っています。子どもの数が減ると、学校の規模が小さくなって教職員の数も減ります。上述の「防災マニュアルが通用しなくなる」の話のように、学校もまたこれからの社会変化を予測し、教育活動の規模や内容などを見直し、子どもたちが健やかに成長する学校に変化していかなければならないと痛切に思います。

私たち大人が経験してきた「学校」と、これからの「学校」は大きく異なります。そして、大人が答えを持っていない時代になっています。だから、大人も子どもたちと一緒に、ベストを考え、学び合い、育ち合う学校にしていきます。



「書き初め」チャレンジ中!

4年生以上の子どもたちは、年が明けてから初めて毛筆で文字を書く「書き初め」にチャレンジしています。

書写ボランティアの方にもご指導いただき、子どもたちは真剣に取り組んでいます。お手本をよく見ながら丁寧に字を書く姿に、「字の上達」を願って行われていたと言われる書き初めの意味を改めて感じました。

『筆跡は心の現れ』と言われる。スマートフォン等の使用が増え、字を書く機会が減っていますが、字を書くことで、自分を見つめる機会にもしてほしいと思います。



“大谷グローブ”届きました!



今、巷で話題の大谷翔平投手からのグローブが日の出小学校にも届きました。

グローブの小指の部分には大谷投手のサインが印刷されており、手にした子どもたちは大喜びでした。

今は手紙と一緒にグローブをクラスに回覧していますが、今後は、「野球しようぜ」という大谷投手の気持ちを汲み取り、希望する子どもたちにどんどん使ってもらう予定です。



これが大谷グローブ!

スキー学習始まりました!



3学期に入って子どもたちの声が響き渡り、学校が活気づいてきました。19日からはスキー学習が始まり、“冬シーズン真っただ中”になりました。

1年生は学校の築山を利用しますが、2年生以上はスキー場へ2回行く予定です(2・3年生は萩の山、4~6年はグリーンランド)。

スキーは滑った分だけ滑走感覚が養われ上達します。学校のスキー学習だけでなく、休みの日にもスキー場へ足を運び、どんどん滑ってほしいと思います。そして何よりも、スキーを楽しみ、冬を楽しんでほしいと思います!



雪道注意!

今年の冬は暖冬で雪が少ないかと思ったら大雪が降り、その度に除雪に汗を流しているご家庭も多いと思います。

通学路も排雪作業が思うように進まず、道路脇の雪山が高くて見通しが悪かったり、歩道を歩けないような所があったりします。

①道路を横断する時は左右をよく確認してから渡る(飛び出さない)。

②道路脇の雪山に登って遊ばない。

など、ご家庭でも指導をお願いします。

危険を的確に予測できるようにしていくことが大切です。



2月の主な行事予定

- 1日(木) スキー(2・3年)
- 2日(金) 新1年生一日入学
- 5日(月) 茶道教室(最終回)
- スキー(1年)
- 6日(火) スキー(2, 3年)
- 7日(水) スキー(4・5年)
- 9日(金) スキー(1年)
- 専門委員会
- 14日(水) 明成中学校説明会

- 15日(木) ふれあい集会
- 16日(金) 特別支援学級卒業を祝う会
- 19日(月) 前期児童会役員選挙
- 26日(月) ふれあい集会
- 28日(水) 参観・保護者会(3・4年)
- PTA 奉仕作業
- 29日(木) 参観・保護者会(5・6年)
- PTA 奉仕作業

